

事業計画書

事業名	ウォーキングイベント「佐久びんころウォーク」の開催運営事業
実施箇所	白田総合福祉センター あいとぴあ白田（スタート・フィニッシュ地点）
実施期間	事業開始予定年月日 平成30年4月24日 事業終了予定年月日 平成30年12月31日
事業概要	<p>＜事業の目的及び達成目標＞</p> <p>●ウォーキングイベント「佐久びんころウォーク」の開催を契機として、佐久地域の健康長寿ブランドの全国的なPRと交流人口の創出による地域全体の活性化を図る。</p> <p>佐久びんころウォークは、ウォーキングイベント（改名前；「びんころウォークin佐久平」）として平成25年に第1回を開催し、昨年までに市内で計5回のイベントを開催してきました。</p> <p>過去5回の大会では、佐久地域の健康長寿をテーマとして、市内ポールメーカーや関連団体等と協働してポールウォーキング普及活動や歩行測定等を実施してきました。また、地元酒蔵やスイーツ店をチェックポイントとして活用したり、佐久市産生フルーンの食べ放題を実施する等で、佐久地域の特産物・農産物のPRも実施してきました。</p> <p>本年（平成30年）3月に、佐久びんころウォーク実行委員会が事務局企業の諸事情により解散となりましたが、佐久市観光協会を事務局として新組織を本年5月に組織し、継続して「佐久びんころウォーク」を開催することとなりました。</p> <p>今後も、継続してウォーキングイベントを実施することで市内ポールメーカーや関連団体等と協働して佐久地域の健康長寿ブランドの全国的なPRし、交流人口の創出による佐久地域全体の活性化を図るとともに特産物や農産物のPRも実施してまいります。</p> <p>＜事業の内容＞</p> <p>「第6回佐久びんころウォーク&フルーンで健康フェア」の実施について（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成30年9月24日（月・祝）【雨天決行】 受付：午前7時30分～8時15分まで（時間厳守） 開会式：午前8時30分 スタート：午前9時～ ・会 場 白田総合福祉センター「あいとぴあ白田」 (スタート・フィニッシュ地点) ・コ ー ス (1) ロングコース 7.0km (2) ショートコース 4.5km ※コース上、五稜郭お台所付近で佐久市産生フルーンの食べ放題を実施。 ・内 容 参加者は、「あいとぴあ白田」をスタート・フィニッシュ地点としてウォーキングを実施。 ○市内企業や地元大学等との協同して健康長寿をPRする。 ・市内ポール企業による参加者向けのウォーキングポール貸出しや講習会等を実施。 ・佐久市足育推進協議会による参加者向けに足育計測会を実施。 ・佐久市健康館、地元大学生による健康をテーマにしたブース出展を実施。 ○市内の名所旧跡、文化施設を有効活用し、歴史文化の知識を深めてもらう。 ・白田地区を周遊するウォーキングコースで博愛社を創設した大給恒氏にゆかりのある場所をチェックポイントとして開催（蕃松院、五稜郭、新海三社神社等）。 ・文化振興課協力のもと五稜郭お台所の一般開放も実施する。 ○佐久市産「生フルーン」の食べ放題や地元特産物の販売を会場内で実施し、佐久地域の農産物・特産物のPRを実施する。 ・コース上（五稜郭公園内）において佐久市産「生フルーン」の食べ放題を実施し、佐久市産の「生フルーン」のPRを実施する。 ・会場内（あいとぴあ白田）において地元白田地区の特産物の物産販売を実施し、特産物のPRを実施する。

<アピールポイント>

●新規内容

- ・実行委員会及び協力団体に、既存団体に加え、うすだ健康館、佐久市足育推進協議会、佐久総合病院等を加え、より佐久地域の健康長寿ブランドのPR体制を強化する。
- ・広告宣伝を市内のほか、東信地域及び首都圏へも広く周知していくことで、佐久地域の交流人口創出に力を入れる。
- ・市内の文化施設等をチェックポイントとし、歴史的史跡等の有効活用を図る。
- ・市内商工会等へ参加者向け割引や特典サービスの実施依頼することで、イベントによる経済効果を地元へ還元する取組みを実施する。

年間計画	4月	準備会開催（4月24日）
	5月	第1回実行委員会開催（5月22日）
	6月	第2回実行委員会開催（6月21日） 各種申請（会場、駐車場申請等）
	7月	第3回実行委員会開催（未定） 協賛金集め 「募集チラシ兼申込書」配置
	8月	イベント内容最終調整
	9月	イベント事前申込終了（9月7日） 「佐久びんごろウォーク＆プルーンで健康フェア」開催（9月24日）
	10月	第4回実行委員会開催（未定）
	11月	
	12月	第5回実行委員会開催（未定）
	1月	
	2月	第1回実行委員会開催（未定）
	3月	
とで期待される地域や社会への具体的な効果・成果 (事業の対象者・参加予定人数も記載)	<「公益性」の視点> ①参加者（想定参加者数；約400名）へポールウォーキングの普及と健康長寿ブランドをPRできる。 ②市内の名所旧跡、文化施設を使用することで、当該施設の来所人数を増加することができる。 ③市内の特産物、農産物の販売を促進することができる。 ○過去に開催したイベントの参加人数 第1回 59名、 第2回 265名、 第3回 290名、 第4回 201名、 第5回 186名	

活動を継続するための取組や考え方 (資金面、人材等)	<p><「自立性」の視点></p> <p>○資金面 広告宣伝に力を入れ、参加者増加による事業収入（参加金）の増加に努めます。また、佐久市観光集中PR事業に関連付けて開催することで、広告宣伝を効果的に行い、クラウドファンディングで募った資金についても活用予定です。</p> <p>○人材面 イベント実施に伴い、広く関係団体等へ協力をいただき、運営についてご協力いただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会 佐久ポールウォーキング協会、家畜改良センター長野支場、うすだ健康館、佐久市足育推進協議会、（一社）スポーツ振興地域開発機構 ほか ・協力団体 佐久平ノルディックウォーキング協会、佐久市体育協会、臼田町商工会、佐久総合病院、佐久総合病院看護専門学校、佐久大学、佐久浅間農業組合 ほか
翌年度以降の活動内容概要	<p>次年度は、佐久市観光協会観光集中PRの重点地区が浅科地区であるため、浅科地区を周遊するコースで実施予定。（詳細等は、来年度の実行委員会で審議します。）</p> <p>○次年度チェックポイント候補 ・五郎兵衛記念館・ほっとば～く浅科・中山道塩名田宿・中山道八幡宿 等</p>
事業の最終目標	<p>○佐久地域の健康長寿ブランドのPR 健康をテーマとするウォーキングイベントを信州佐久で実施することにより、佐久地域の健康長寿ブランドの全国的にPRする。</p> <p>○佐久地域の交流人口創出 ・東信地域及び首都圏より参加者を募り、佐久地域の交流人口創出する。</p> <p>○市内文庫施設等の有効活用 ・市内の文化施設等をチェックポイントとし、歴史的史跡等の有効活用を図る。</p> <p>○イベント開催による経済効果を地元へ還元する。 ・市内商工会等へ参加者向け割引や特典サービスの実施依頼することで、イベントによる経済効果を地元へ還元する取組みを実施する。</p>